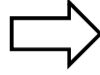


施設ごとの概要(林道)

林道黒井地支線

- ・当地域は地権者の多くが高齢化し、森林整備の遅れが著しい地域である。さらに利用区域内の森林はすべて25年生以上で間伐が行われていないため森林整備が急務となっている。森林整備を一体で進めるため、地元森林組合が主体となって施業を進めているが、生産コストを軽減するためには林道の開設が重要となっている。
- ・事業内容は、林道を開設し輸送機能等の向上、通行の安全を図る。
- ・整備効果として、間伐等の森林施業が促進されるとともに、林業経営の安定化と地域林業の活性化を図る。

施工前



施工後

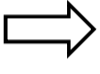


L=965.1m

林道串小屋線

- ・当林道は利用区域面積334.56haを有し緑資源幹線林道(小岩道～鳥越区間)に接続する林道であるが、近年の木材価格の低迷や林業者の高齢化により林業活動が停滞している。
- ・事業内容は当林道をアスファルト舗装し、輸送機能の向上及び通行の安全を図る。
- ・整備効果として、林業経営の安定化と地域林業の活性化を図る。

施工前



施工後

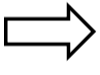


L=3164.6m

林道小祝線

- ・当林道は利用区域面積80.54haの内、61.1%が人工林であるが、近年の木材価格の低迷や林業者の高齢化により林業活動が停滞している。
- ・事業内容は、当林道を改良し、輸送機能の向上及び通行の安全を図る。
- ・整備効果として、間伐等の森林施業の機械化を図るとともに地域林業の活性化を図る。

施工前



施工後

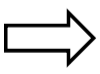


L=605.9m

林道成谷線

- ・当林道は利用区域面積45haを有し、西予市成谷線に接続する林道であるが、近年の木材価格の低迷や林業者の高齢化により林業活動が低迷している。
- ・事業内容は、当林道をアスファルト舗装し、輸送機能の向上及び通行の安全を図る。
- ・整備効果として、地域林業の活性化を図るとともに、路線の一部が足摺・宇和海国立公園にも指定されているため、利便性の向上による交流人口の増加を図る。

施工前



施工後



L=443.2m